

令和7年4月17日

一般社団法人 全国公私病院連盟  
会長 邊見 公雄 殿

公益社団法人日本生体医工学会  
理事長 黒田 知宏  
(公印省略)  
公益財団法人医療機器センター  
理事長 菊地 眞  
(公印省略)

令和7年度 医療機器安全基礎講習会(第47回ME技術講習会)  
eラーニングの後援名義許可申請について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日ごろから、当学会並びに当センターの事業運営につきましては、格別のご配慮を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、私共が共催で実施しております「医療機器安全基礎講習会(ME技術講習会)」を別添実施概要のとおりeラーニングにて開催することいたしました。

つきましては、貴団体の後援名義使用についてご許可賜りたくお願い申し上げます。

業務でご繁忙のところ誠に恐縮ではございますが、可否につきまして添付の後援名義使用承諾書をFAXまたはEメールにより、6月30日(月)までにご回答を賜りたく併せてお願い申し上げます。

敬具

添付資料『令和7年度医療機器安全基礎講習会eラーニング』開催概要  
後援名義使用承諾書

以上

【問合せ先】

公益財団法人医療機器センター 研修事業部 担当：二ツ森  
E-mail : iry@jaame.or.jp TEL : 03-3813-8157 FAX : 03-3813-8733  
住所 〒113-0033 東京都文京区本郷1-28-34 本郷MKビル2F

公益財団法人医療機器センター  
研修事業部 行

FAX : 03-3813-8733

又は

E-mail : iryo@jaame.or.jp

**令和 7 年度医療機器安全基礎講習会（第 47 回 M E 技術講習会）e ラーニング  
に関する後援名義の使用について**

※いずれかを○でお囲み下さい。

後援名義の使用を

承諾する

承諾しない

※お手数ではございますが、可否につきましては 6 月 30 日（月）までに FAX または E メールにてお知らせ下さいますようお願い申し上げます。

---

令和 7 年            月            日

貴団体名

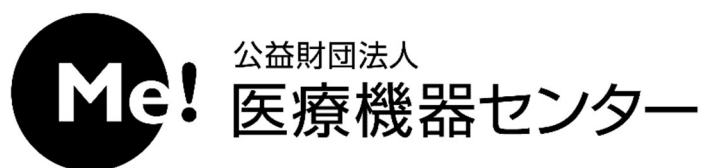
Email

※来年以降 E メールにてお送りさせていただきます。

御所在地

代表者芳名

令和 7 年度 医療機器安全基礎講習会  
(第 47 回 ME 技術講習会) e ラーニング  
開催概要



## 【開催趣旨】

公益社団法人日本生体医工学会と、公益財団法人医療機器センターは、昭和 61 年度から『ME 技術講習会』を共催で実施してきましたが、平成 19 年 4 月に施行された『改正医療法』に基づく関係通知で『医療機器の安全使用のための研修の実施』が定められた事を機に、平成 20 年度からは講習会名称を『医療機器安全基礎講習会』と変更して共催で実施しています。

本講習会は、中小規模病院から大規模病院までの全ての院内スタッフを対象に、個々の能力の向上とともに医療現場における安全性をより高めるための知識の習得や普及を図ることを目的としており、医療機器の安全使用について学ぶ良い機会と考えております。

今年度は「医療機器安全管理の再点検！～最新の知見から絶対！忘れてはならないポイントまで～」を講習会のテーマに据え、受講者の皆様に安全対策知識・技術の向上に通ずる講義を提供いたしますので奮ってご参加ください。

## 【講習会テーマ】

### 医療機器安全基礎講習会

— 医療機器安全管理の再点検！～最新の知見から絶対！忘れてはならないポイントまで～ —

## 【講義内容】

\* e ラーニングでは 1 つの講義を 2～3 つのパートに分け、15 分～20 分程度でコンパクトにわかりやすく解説いたします。

	開講挨拶	5 分
1	医療安全施策の動向（厚生労働省 医薬産業振興・医療情報企画課 医療機器政策室 担当官）	15 分
2	医療機器安全管理の実践（医療機器安全管理責任者の説明含む）	40 分
3	医療機器を安全に扱うための電気のトラブル事例と対策	45 分
4	医療機器を安全に扱うための医療ガスのトラブル事例と対策	45 分
5	人工呼吸器および呼吸モニタのトラブル事例と対策	60 分
6	各種ポンプ類のトラブル事例と対策（シリンジポンプ、輸液ポンプ等）	40 分
7	生体情報モニタアラームのトラブル事例と対策	45 分
8	病院内のサイバーセキュリティに関するトラブル事例と対策	30 分
9	病院マネジメントと R-SUD	40 分
10	タスクシフトに伴う業務拡大と職業倫理	25 分
11	医用テレメータの電波管理実践ガイド	40 分

## 【受講対象者】

医療関係者、臨床工学技士を目指す学生等、医療安全に興味のある方

\* 本講習会は「医療機器の安全使用のための研修」（厚生労働省医政局総務課長・厚生労働省医政局地域医療計画課長・厚生労働省医政局経済課長通知 令和 3 年 7 月 8 日 医政総発 0708 第 1 号・医政地発 0708 第 1 号・医政経発 0708 第 2 号）に相当します。

## 【受講期間】

令和 7 年 7 月 1 日（火）～ 9 月 30 日（火）

### 【受講料】

- ① 一般 11,000 円    ② 一般（印刷テキストあり） 12,300 円  
③ 学生      0 円    ④ 学生（印刷テキストあり） 1,300 円

\* 受講料には消費税を含みます。

\* 今年度、学生の方は学生証の提出を以って受講料無料とします。

### 【資料について】

テキスト及びスライドは、eラーニングサイトより電子データ（PDF）にて提供をいたします。

（\*テキストは、印刷テキスト申込の有無に関わらず、PDF データを提供いたします。）

### 【事務局連絡先】

公益財団法人 医療機器センター研修事業部

〒113-0033 東京都文京区本郷 1-28-34 本郷 MK ビル 2F

TEL 03-3813-8157 E-mail : me@jaame.or.jp

### 【その他】

\* 全課程を修了した上で、講習内容に関するアンケートに回答をいただいた方には、デジタル認定証を交付いたします。

### \* 参考 \*（前回講習会にて協賛いただいた団体）

日本医師会、日本病院会、全日本病院協会、日本看護協会、日本手術医学会、日本救急医学会、日本超音波医学会、日本麻酔科学会、日本集中治療医学会、日本医療機器学会、日本医療機器工業会、日本臨床検査医学会、日本臨床衛生検査技師会、日本臨床工学技士会、日本診療放射線技師会、電子情報技術産業協会、医療情報システム開発センター、日本医療福祉設備協会、日本人間工学会、日本産業衛生学会、電子情報通信学会、日本医工学治療学会、日本臨床モニター学会、ライフサポート学会、日本高気圧潜水医学会、日本画像医療システム工業会、電気学会、日本レーザー医学会、日本医療機能評価機構、日本医療機器産業連合会、全国公私病院連盟、一般社団法人日本臨床工学技士教育施設協議会、大阪府臨床工学技士会